



身近なアカデミー2016 第1回 (通算38回)

©David Llada

チェスを通して学んだこと

講師：渡邊 暁 先生(教育学部)

日時：7月7日 (木) 18:00~

場所：サイエンスカフェ

甲府東キャンパス・工学部1号館 (略名：T1号館) ・8階

自分からは言わないようにしていますが、実は私はチェスの元日本チャンピオンで、日本代表としても何度か国際試合に出ましたし、本も書いたりしています。(ネットで私の名前で検索すると一発で出てくるので、入学して数ヶ月後には、けっこうな数の学生がこのことを知ってしまうのですが。)

今回は、チェスというのはどんなゲームか、という紹介をしつつ、私がチェスを通じてどんなことを学んできたか、ということをお話させて頂きたいと思います。例えば私はメキシコとアメリカに合計4年半ほど留学しましたが、その間もチェスを通じて様々な交流があり、そうしてできた友人たちとは、学問上の知り合いたちより、考えようによっては深いつきあいをしているような気さえしています。

それと同時に、チェスをやってきた経験が、教員生活にどう影響しているのか、という点についても、普段はあまり考えることはないのですが、これを期に分析してみたいと思います。

どなたでも参加できます。お茶とお菓子を用意して皆さんのお越しをお待ちしております。

参加予定の方は7月4日(月)までに組合事務所(遠山 内線：8097 E-mail：toyama@nashidai-union.org)にご連絡下さい。

山梨大学教職員組合